

令和6年8月1日



園長 免出 智美

おひさまだより

かんかん照りの太陽と共に本格的な夏がやってきました。登園すると、今日はプールあるかな？と水が溜めてあるか確認する可愛らしい姿も見られます。危険な暑さとニュース等で耳にするようになり、熱中症警戒アラート基準を見ながら、プール遊び、水遊び、泥んこ遊び、室内あそびと楽しんでいます。

しかし、毎日の猛暑に体調を崩しお迎えをお願いすることも増えてきています。感染症や熱中症対策など子ども達の健康管理・安全対策には十分気を付けていきたいと思えます。ご家族やお子さまの体調がすぐれないときは、ゆっくり休まれるなど引き続き保護者の皆様にもご理解・ご協力をお願いいたします。

8月行事予定

月	日	曜	行事予定
8	7	水	そうめん流し おひさま広場（未就園児）
8	8	木	清水建設地下トンネル見学 （うさぎ・そら組）
20	火		身体測定（乳児）
21	水		身体測定（幼児）
24	土		夏祭り（保護者参加）
26	月		個人懇談ウィーク（希望者） 9月14日まで

※変更の場合あり
★お弁当の日：10日、24日



工作教室
（そら・ひかり組）



7月…日々の生活の中で
こんな体験もありました！



お泊り保育（ひかり組）



様々な体験活動を通して大きく育つ

体験は子どもの心の成長にとっても大切です。小さい頃からの様々な体験を通して、子どもは感覚を働かせ、運動をし、ものをつくり、想像します。五感を通して色々な事を体験することで、脳神経細胞は、脳に良性的刺激を与えることにより、ネットワーク化されます。必ずしも「これが良い」というものは無いので、様々なことを実感することが大切です。



トンネル工事見学
（ひかり組）



ドキュメンテーションから抜粋（各クラス1枚）

子どもは、遊びからたくさんのことを学んでいます。「何を感じ」「気づき」「理解できる」ようになるのか、「試す」「工夫する」「表現する」など学びに向かう力がドキュメンテーションに毎日記録されています。子どもたちの豊かな感性やおもしろい発想、友だちへの思いやり、協同する力をドキュメンテーションからみつけてください。

どんぐり（0歳児）・たけのこ（1歳児） 「いっしょ！！」

泡遊びをしました。初めての泡に興味津々の子どもたち。タライに入って手や足を洗う姿が見られ、お風呂を再現していました。その後は、友だちと泡を分け合い、感触を楽しんでいました。「いっしょ！」と友だちと一緒に遊ぶことに楽しさを感じ始める一歳児。遊びを通して、友だちと関わる楽しさを感じていきます。



りす（2歳児） 「どちらにしますか？」

「どのうどんにしますか？」を聞くと、作り始めてくれます。決まるとコンロで温め、水で冷やすという一連の動作をしていて、日頃から家族がご飯をしているのを見たり聞いたりしていることで表現をして遊ぶ楽しさを味わっています。

うさぎ（3歳児） 「探して、繋げて」

色形様々なブロックの中から自分が使いたい形を探して選び、別々に組み立てた部品を繋げる様子からも”作りたい物をイメージしている”ことが伺えました。「これはやっぱりこっち！」考えて何度か作り直しながらできた作品を誇らしげに見せ表情は自信いっぱいの素敵な表情です



そら（4歳児） 「どんなものができるかな？」

昨日教えてもらった紙コップを使った遊びを継続して楽しんでいます。2つ重ねると固くなることや、同じものができることに気づき、くっけたり、重ねたりしながら自分なりの『形』を作っていきます。できた形からどんなことができるのか予想して、遊びを見つけて楽しんでいます！

ひかり（5歳児） 「ママみたいに可愛くなるかな」

お化粧道具を思い出しながら画用紙の色を選び、形を切っていきます。出来上がると、パフで自分のほっぺにポンポンしてお化粧が始まり、次はお友だちに！普段見ているお母さんの姿に憧れを持ち、遊びの中で再現または友だちにやってあげるなど、イメージを膨らませて遊ぶなかで想像性や社会性なさまざまな能力を引き出していきます。

